

組織内コミュニケーションの在り方を抜本的に見直す

メンタルヘルスと組織開発研修

研修の目的

- 個人と組織の両面からメンタルヘルスの対処を考察
- 組織で働く従業員の「心の健康」を健全に保つ
- メンタルヘルスの不調を未然に防ぐ具体的な手法
- 組織やチームの心理的安全を確保することで生産性の向上に役立てる

本研修の特徴

- 延べ100社以上、3,000人以上のビジネスパーソン的心や能力と向き合ってきた実績に基づく豊富な事例紹介
- 行動心理学や深層心理学、産業組織心理学などの知見に基づいた構成

開催概要

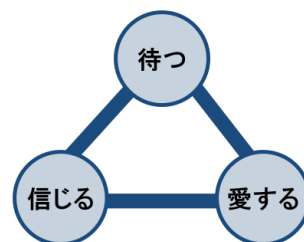
開催方法	対面研修またはオンライン研修 ※組み合わせも可能。 ※ご希望の内容によって所要時間は調整します
定員	20名様程度まで ※ご希望に合わせて応相談
受講対象	□ 貴社ご指定の方 □ 全階層のビジネスパーソン対象

重要なのは職場のメンタルヘルスを良くすること／メンタルヘルスがよい人は生産性が高い

<カリキュラムの一例> 1日を想定

- メンタルヘルスの現場では何が起きているのか
 - ・メンタルヘルス不全者が出ることによる様々な影響
 - ・もぐらたたき状態に陥る理由／病んでいるのは個人ではなく組織？
 - ・これからも続く急激な人口減少／職場環境の激変とどう向き合うか
- メンタルヘルス不全者が出現したとき組織のどこに注目するか
 - ・戦略や目標、組織構造は現実的に即しているか？
 - ・組織の目的に合った採用をしているか？
 - ・キャリアパスや管理職人材は適正に整備・配置されているか？
 - ・人材育成や職場の雰囲気はどうか？
- 投資としてのメンタルヘルスと組織開発
 - ・心理的安全とは何か？どうすれば心理的安全を確保できるのか？
 - ・心理的安全が個人と組織にもたらす効能と具体的な処方箋
- 健全なコミュニケーションの活性化
 - ・コミュニケーションの基本原則／効果的な話し合いのステップ
 - ・相手に合わせたコミュニケーション
- まとめ ～職場実践に向けて～

育成名人が持つ共通項



心理的安全の確保によって得られる効果

■ 組織側が享受できるメリット

- 生産性の大幅な向上
- ホウレンソウ(報告、連絡、相談)の徹底
- 成功や目標達成を促す障害の排除
- 円滑なコミュニケーションによる作業効率の向上
- 各メンバーの積極的な活動参加
- 各メンバーの思考や将来ビジョンの明確化
- 人材の持つポテンシャルの最大化
- 学習する組織(チーム)の構築
- イノベーションが生まれやすい環境の構築
- 建設的な議論を行える環境の構築
- 優秀な人材の流出や退職の抑制

■ 主に従業員やチームメンバーが享受できるメリット

- クオリティオブライフ(Quality Of Life, QOL)の向上
- メンタルヘルスケアの一環としての効果
- 最高のパフォーマンスを発揮できる職場環境の獲得
- 長期的にわたって働きたいと思える職場環境の獲得
- 将来ビジョンを実現させるための人材育成計画を構築してもらえる

アクティブで生産性の高い組織や働きがいのある職場環境の構築を実現させるため、管理者や人事担当者は心理的安全性の重要性と最上での注意点、効果的な高め方について正しい知識を身に付ける必要がある

本研修は部下や後輩を抱えるマネージャーやリーダーを受講者として想定しておりますが、経営層にもお勧めです。各階層の研修にとどまらず、貴社が抱える組織や人の課題を根本的に解決していくためのプログラムを設計します。

お問い合わせから企画提案までお気軽にお問い合わせください

QRコードは
こちら



URLは
こちら

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=nekf-ldkgpe-1648b29f41f462760deaee4cdc248144>

お問い合わせ